

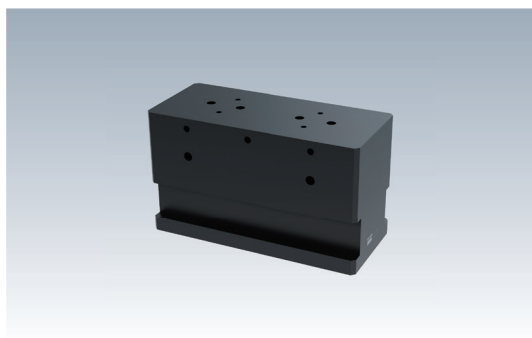
測定用バイス嵩上げブロック

MEASURING VISES No.E-1418

RoHS対応

サイズ追加

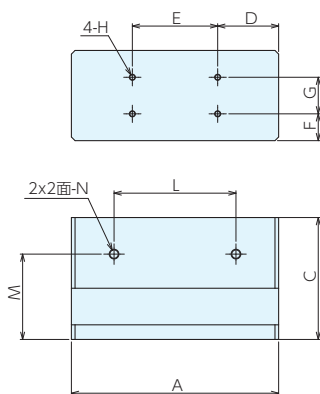
ERON®



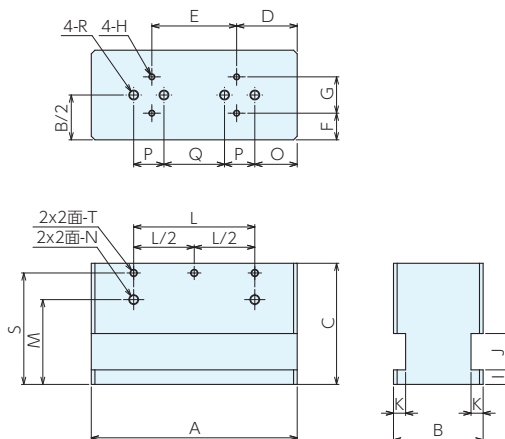
材質 MVP100A:A5052、MVP100:S50C

表面処理 アルマイト処理

- 測定用バイス専用の嵩上げブロックです。
- ワーク下面を測定する際にストロークにより稼働範囲外になる場合や、定盤からワーク下面までの隙間が少なく、測定機の操作に支障が出る場合に最適です。
- 黒アルマイト処理により、反射等を抑え正確に測定が可能です。



MVP100



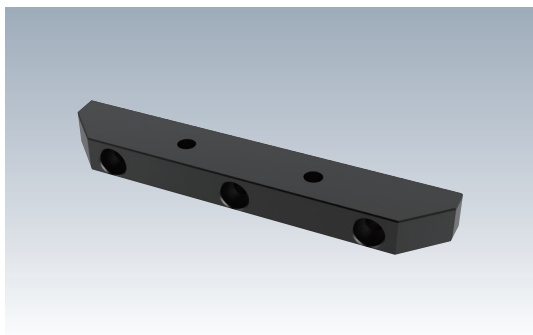
MVP100A

■仕様・価格表

* 標準在庫品 * 在庫限りで廃番

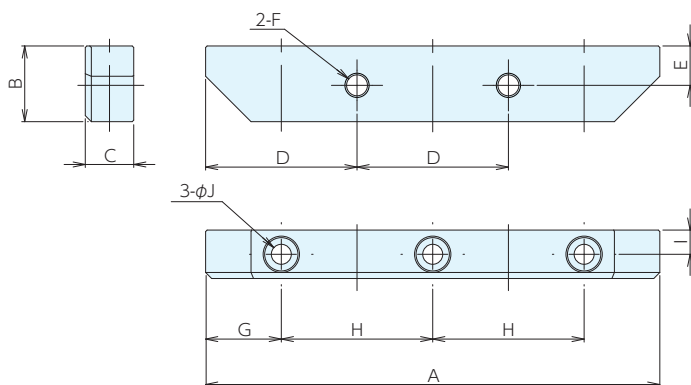
オーダーNo.	No.	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
* 163333	MVP100A	170	74	100	50	70	22	30	M5x0.8	12	30	10
* 154440	MVP100	170	74	100	50	70	22	30	M5x0.8	12	30	10
No.	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	質量kg	価格	
MVP100A	100	70	M8x1.25	35	25	50	M8x1.25	92	M6x1	3.1	47,200	
MVP100	100	70	M8x1.25	-	-	-	-	-	-	9	15,000	

アタッチメント



材質 SS400

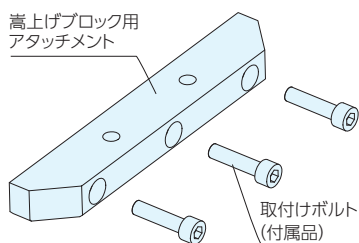
- 測定バイス用固定ユニット(別売り)と併用し、嵩上げブロックに取付けすることで、測定用バイスをレバー操作で素早く固定できます。



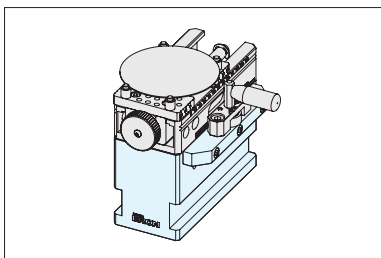
仕様・価格表

オーダーNo.	No.	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	質量kg	価格
160502	MVP-AT	150	25	16	50	13	M8×1.25	25	50	8	30	0.4	5,000

構成部品図



使用例



測定用バイス嵩上げブロック

MEASURING VISES No.E-1418

RoHS対応

NEW



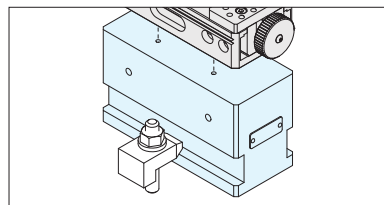
■ 取付方法

● 測定用バイス嵩上げブロックの取付方法

3次元測定機などの測定負荷は小さいため、石定盤に固定せず据え置いてご使用頂けます。

固定の必要性がある場合は、搬送パレットやプレート(別売り)を石定盤に取付け、側面下部の溝をクランプ等で固定してください。

固定要否については、お客様の使用環境に応じて判断してください。



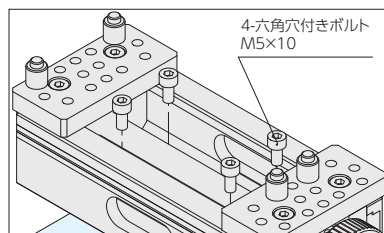
● 測定用バイスの取付方法

測定用バイスの取付は「取付ボルトによる取付け」・「測定用バイス固定ユニットによる取付け」の2種類あります。

取付方法に合わせて、以下の手順で取付を行ってください。

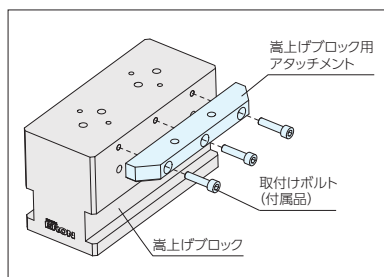
取付ボルトによる取付け

測定用バイスを嵩上げブロック上面に設置し、六角穴付きボルト(ソケットスクリュー SKS05010)で取付けます。



測定用バイス固定ユニット(別売り)による取付け

嵩上げブロック用アタッチメントを測定用バイス嵩上げブロックの側面に取付けます。アタッチメントは嵩上げブロックの左右どちら側にも取付けることができます。



嵩上げブロック用アタッチメント上面のタップ穴に測定用バイス固定ユニット(別売り)を取付けます。

バイス位置決め用ピン(付属品)を測定用バイス嵩上げブロックに取付け、測定用バイスを設置します。

固定ユニットのレバーを操作することで測定用バイスを固定することができます。

※固定する測定用バイスがMV75-170、MV75-130で位置決め用ピンの取付け位置が異なるのでご注意ください。

